



競技に臨む山崎さん



表彰式の様子(写真左端が山崎さん)

技能五輪国際大会・水技術 銅賞受賞 山崎翼さん

鶴ヶ島第一小学校、西中学校卒業
水ing(株)グループ入社後、第46回技能五輪国際大会(特別開催 ドイツ/シュトゥットガルト)において、日本初出場となる水技術種目で日本代表として出場し、銅メダルを受賞。

若年者の各国代表が職業技能の世界一を競う「技能五輪国際大会」。その「水技術」という種目で日本初出場にして世界3位(銅賞)に輝いた、鶴ヶ島市出身の山崎翼さんにお話を伺いました。

水技術とは？

技能五輪で競うのは、ポンプ整備や水質分析など、上水・排水処理(水をきれいにする過程)の技術です。水技術の仕事は、水質管理、川や海、環境を守るための排水処理、災害対応など多岐にわたります。「大事なインフラのひとつである水技術という職種をみんなに知ってほしいです」と山崎さんは語ります。

技能五輪での思い出は？

技能五輪では、課題はすべて英語で出題されます。通訳者がつきますが、専門用語などに苦労しました。大会中、日本の通訳者が不在のときに受けた競技説明を、ライバルである他国の

選手が、再度日本側に伝えてくれるということがあります。他国代表選手の心の優しさに感動しました。選手同士仲良くなり、4日間にわたる競技期間中、お互いに励まし合い、一緒に乗り切ることができました。

代表決定と一年延期

日本代表として技能五輪への出場が決まりうれしかった反面、日本初出場の種目で、周囲の期待も大きかったため、プレッシャーを感じました。さらに、コロナの影響で大会の開催が危ぶまれた際には、とても不安を感じました。今回無事に競技を終えられ、銅メダルという成績を残すことができてとてもうれしく、何よりもほっとしました。



市長に受賞の喜びを報告する山崎さん

高倉獅子舞 つなぐ・伝える

山崎さんは高倉出身。昨年11月に実施した高倉獅子舞では中獅子として素晴らしい演舞を披露しました。幼少期から高倉獅子舞に携わり、今も先輩から学びながら、次の世代へ伝えていきます。「技能五輪で銅メダルをとれたのも、先輩技術者から様々な技術を教えてもらったおかげです。獅子舞も水技術も、先輩からしっかりと技術を受け取り、それを次の世代に絶やさずつなげていきたい」と山崎さんの夢と挑戦は続きます。

夢は逃げない 逃げるのはいつも自分だ

少年野球の監督がかけてくれたこの言葉が、新しいことに挑戦するのが苦手だった山崎さんを支えてくれました。「鶴ヶ島の子どもたちにも、夢や目標をもって欲しい。大変なことや辛いこともあるけど、それを乗り越えた先を目標し、挑戦して欲しい」とエールを送ってくれました。

編集後記

特集記事を作成する中で、交通事故の被害者遺族の手記を読みました。そこには遺族の悲痛な思いや悔しさが切々と綴られていました。交通事故は当事者の周囲にも深刻な影響をもたらします。「交通事故を起こさないために、どのように行動すれば良いか」。今回の特集を読んだ一人でも多くの人が、このような意識を持ち、交通事故を1件でも減らすことができれば幸いです。ご意見・ご感想は秘書広報課広報広聴担当へ
✉10200001@city.tsurugashima.lg.jp



公園遊び、楽しいな♪
今井律玖ちゃん(3歳10か月)
結梨ちゃん(1歳5か月)



笑顔の天使
あまの天野しずくちゃん(1歳5か月)
さとうしゅり 佐藤朱莉ちゃん(1歳4か月)



きいろのせかい

